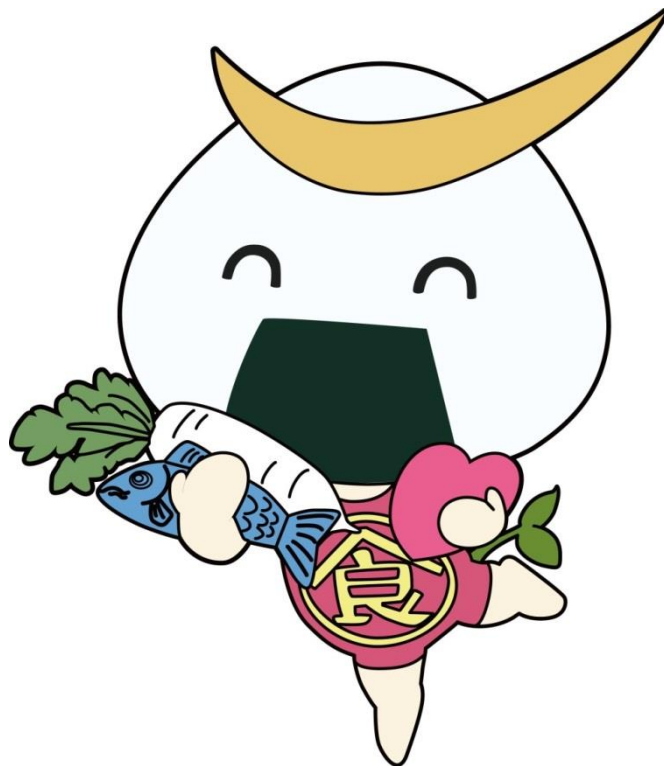


# みやぎ食の安全安心消費者モニターアンケート (平成 23 年度～令和 2 年度)



©宮城県・旭プロダクション

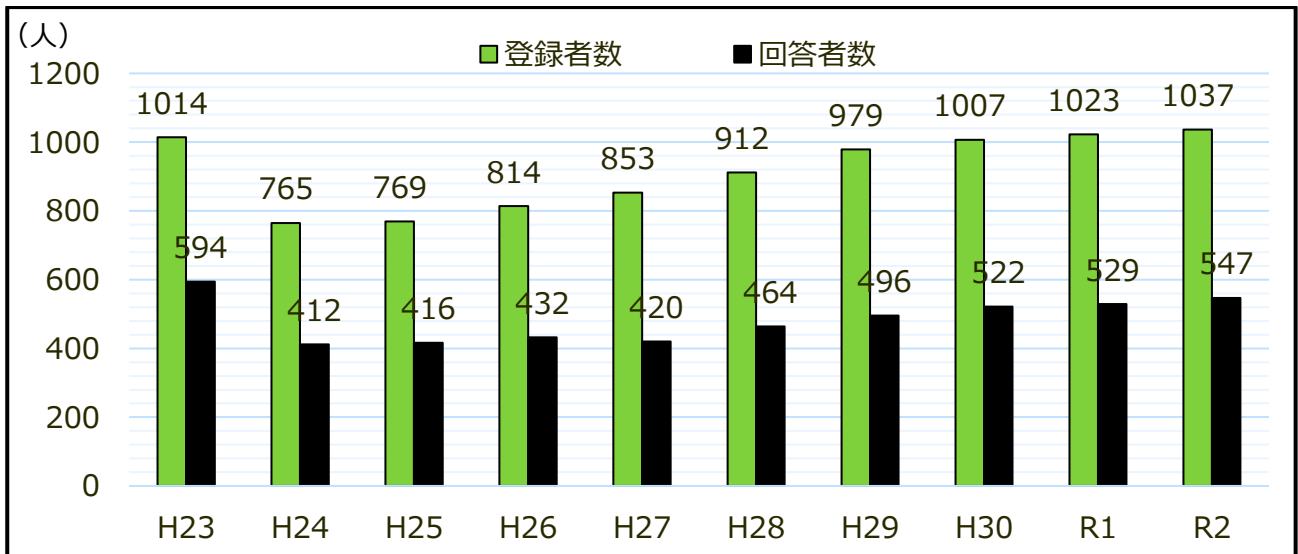
宮城県 環境生活部 食と暮らしの安全推進課

# 目 次

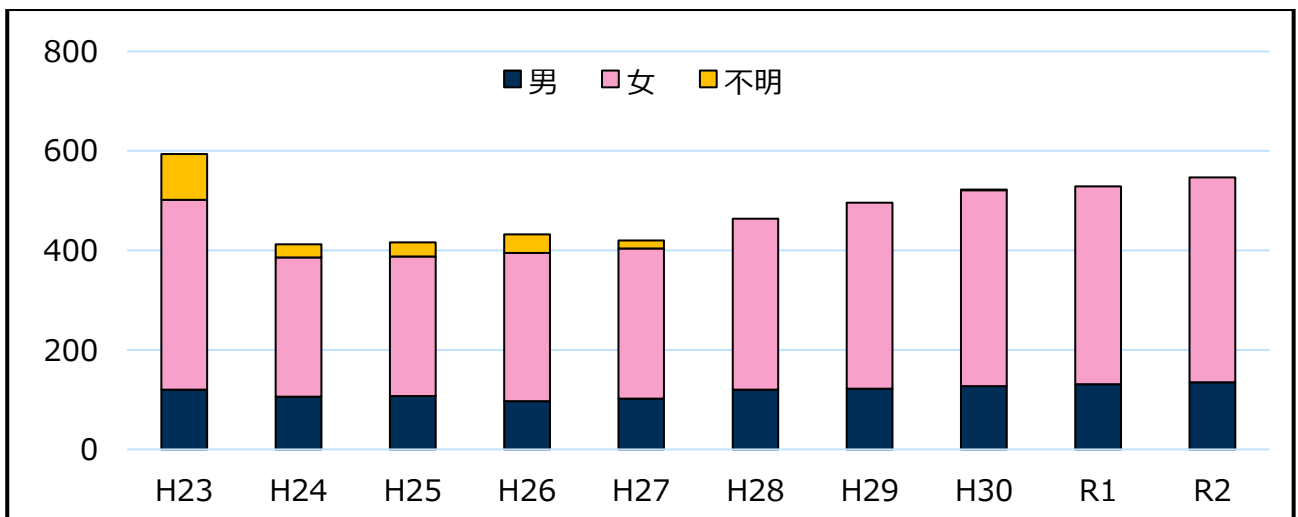
みやぎ食の安全安心消費者モニターアンケートの回答者数等	2
1 食の安全安心全般について、不安を感じていますか。(単一回答)	3
2 昨年と比較して、食の安全安心について意識の変化はありましたか。(単一回答)	4
3 食の安全性について、下記の項目各々に、どのくらい不安を感じていますか。(5段階評価)	5
4 どのようにして県が出す食の安全安心に関する情報を確認していますか。(複数回答)	6
5 県からの食の安全安心に関する情報提供について、十分だと感じていますか。(単一回答)	7
6 現在の食に対する価値観について、優先度が高いものはどれですか。(優先度の高い順に3つ)	8
7 食品中の放射性物質について、どの程度気にしていますか。(単一回答)	9
8 気にしている理由は何ですか。(複数回答)	10
9 気にしていない理由は何ですか。(複数回答)	11
10 食品中の放射性物質について、現在どのような食品が不安ですか。(複数回答)	12
11 食品を購入するとき、行政が発表している放射性物質の検出結果や出荷制限・解除に関する情報を確認していますか。(単一回答)	13
12 一度基準値を超えた後に、基準値以下あるいは不検出となった食品について、あなたならどうしますか。(単一回答)	14
13 食品の放射性物質による不安や風評被害の解消に向けて、行政の取組として必要と思うものは何ですか。(複数回答)	15

# みやぎ食の安全安心消費者モニターアンケートの回答者数等

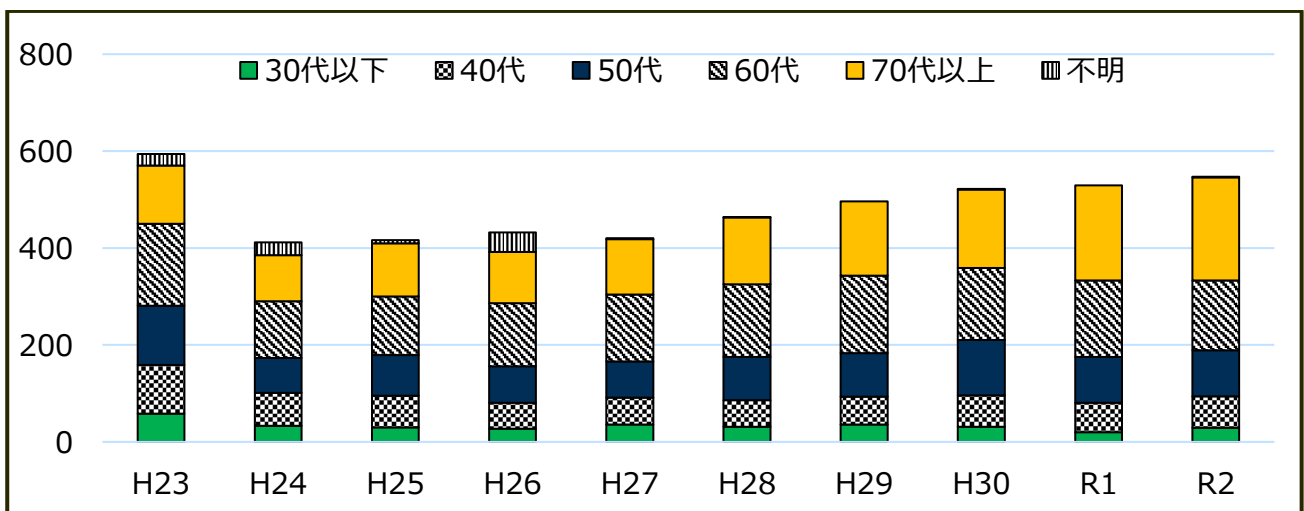
## みやぎ食の安全安心消費者モニター登録者数，アンケート回答者数



## アンケート回答者数（男女別）



## アンケート回答者数（年代別）

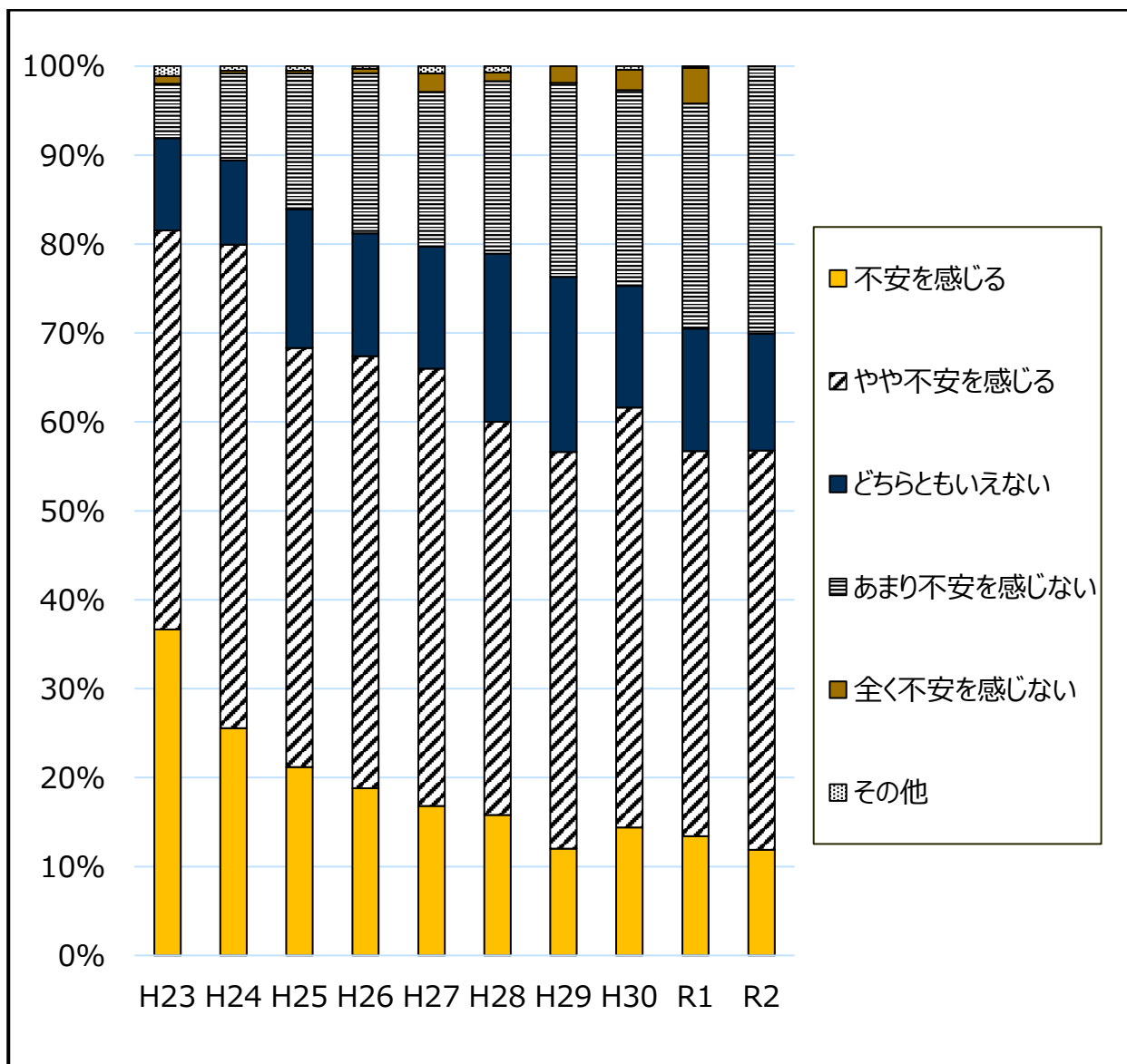


# 1 食の安全安心全般について、不安を感じていますか。

(単一回答)

- 1 不安を感じる
- 2 やや不安を感じる
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり不安を感じない
- 5 全く不安を感じない
- 6 その他

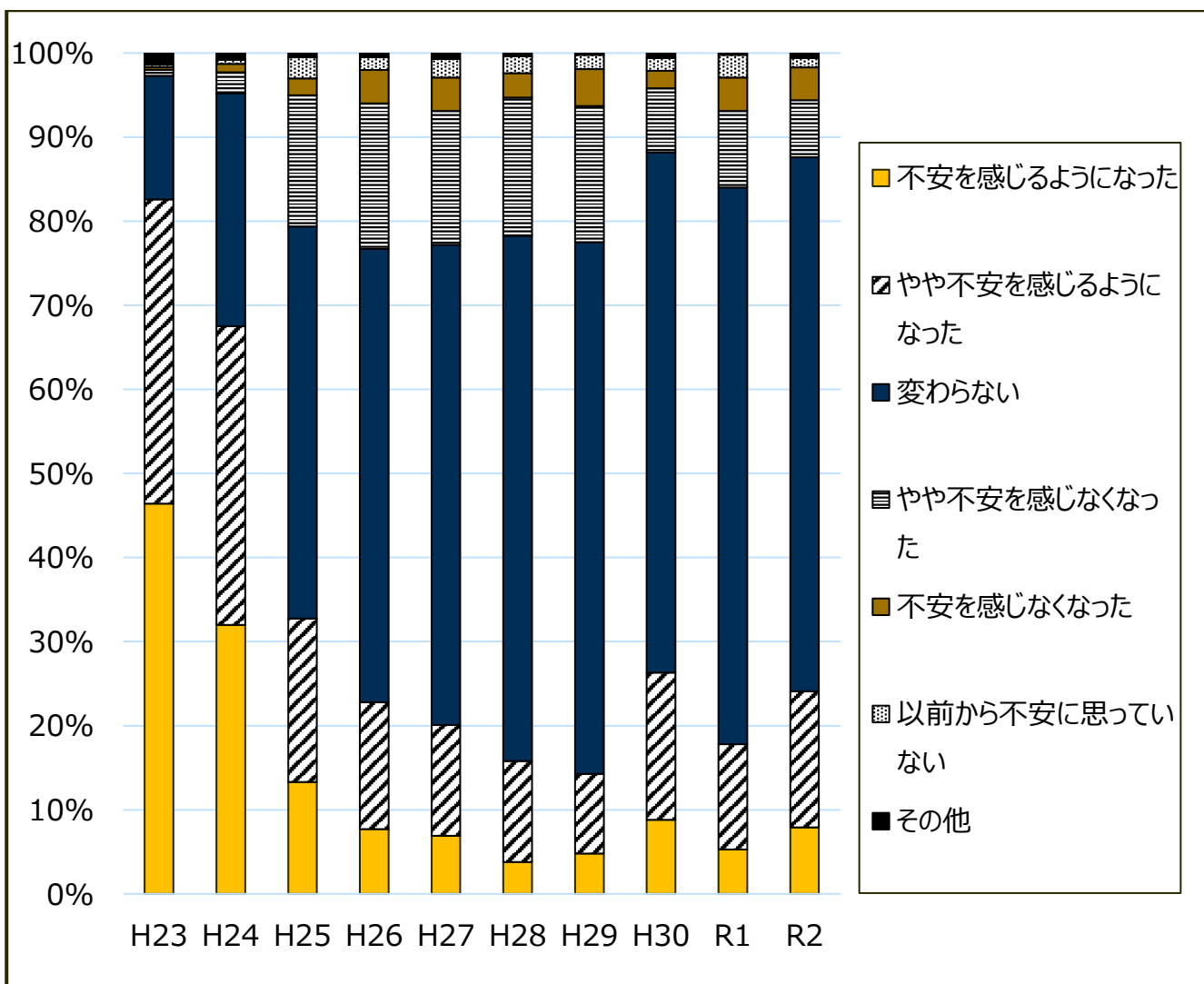
「不安を感じる」、「やや不安を感じる」を合わせた回答割合は減少傾向にある。



## 2 昨年と比較して、食の安全安心について意識の変化はありましたか。 (単一回答)

- 1 不安を感じるようになった      2 やや不安を感じるようになった  
 3 変わらない                              4 やや不安を感じなくなった  
 5 不安を感じなくなった              6 以前から不安に思っていない      7 その他

「不安を感じるようになった」、「やや不安を感じるようになった」を合わせた回答割合は減少傾向にあるものの、近年は変化が小さい。



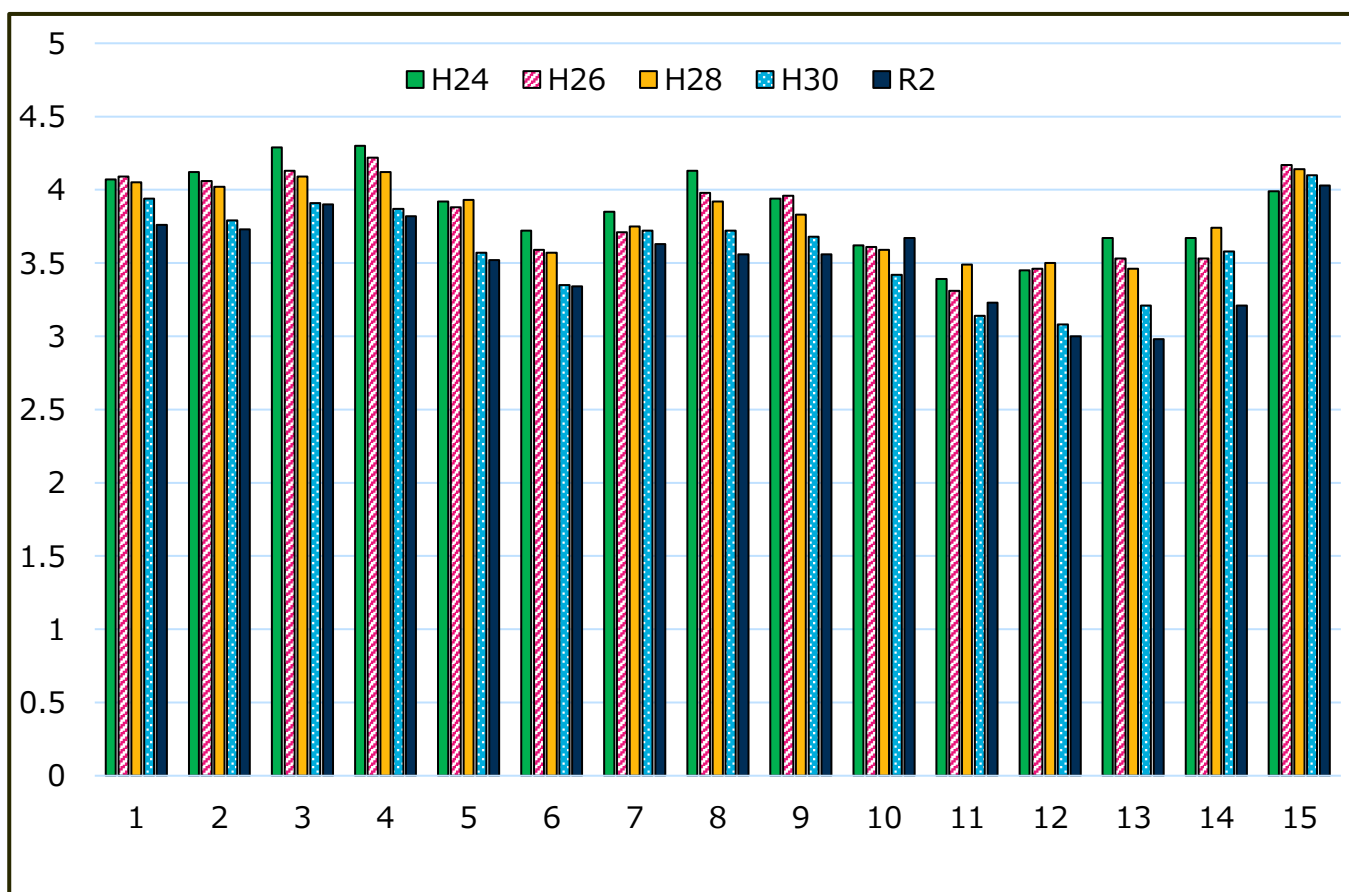
### 3 食の安全性について、下記の項目各々に、どのくらい不安を感じていますか。（5段階評価）

- |                          |              |                |
|--------------------------|--------------|----------------|
| 1 食品添加物について              | 2 残留抗生物質について | 3 環境汚染物質について   |
| 4 残留農薬について               | 5 異物混入について   | 6 アレルギー物質について  |
| 7 食中毒について                | 8 家畜伝染病について  | 9 遺伝子組換え食品について |
| 10 産地表示の信頼性              | 11 期限表示の信頼性  | 12 栄養成分表示の信頼性  |
| 13 放射性物質の濃度が基準値以下の食品の信頼性 |              |                |
| 14 健康食品の安全性              | 15 輸入食品の安全性  | 16 その他         |

(評価) 1 強く感じている 2 やや感じている 3 どちらともいえない 4 あまり感じていない 5 全く感じていない

近年は各選択肢において減少傾向が見られる。

(ポイント)



※平成30年度以前の選択肢7は「有害微生物について」

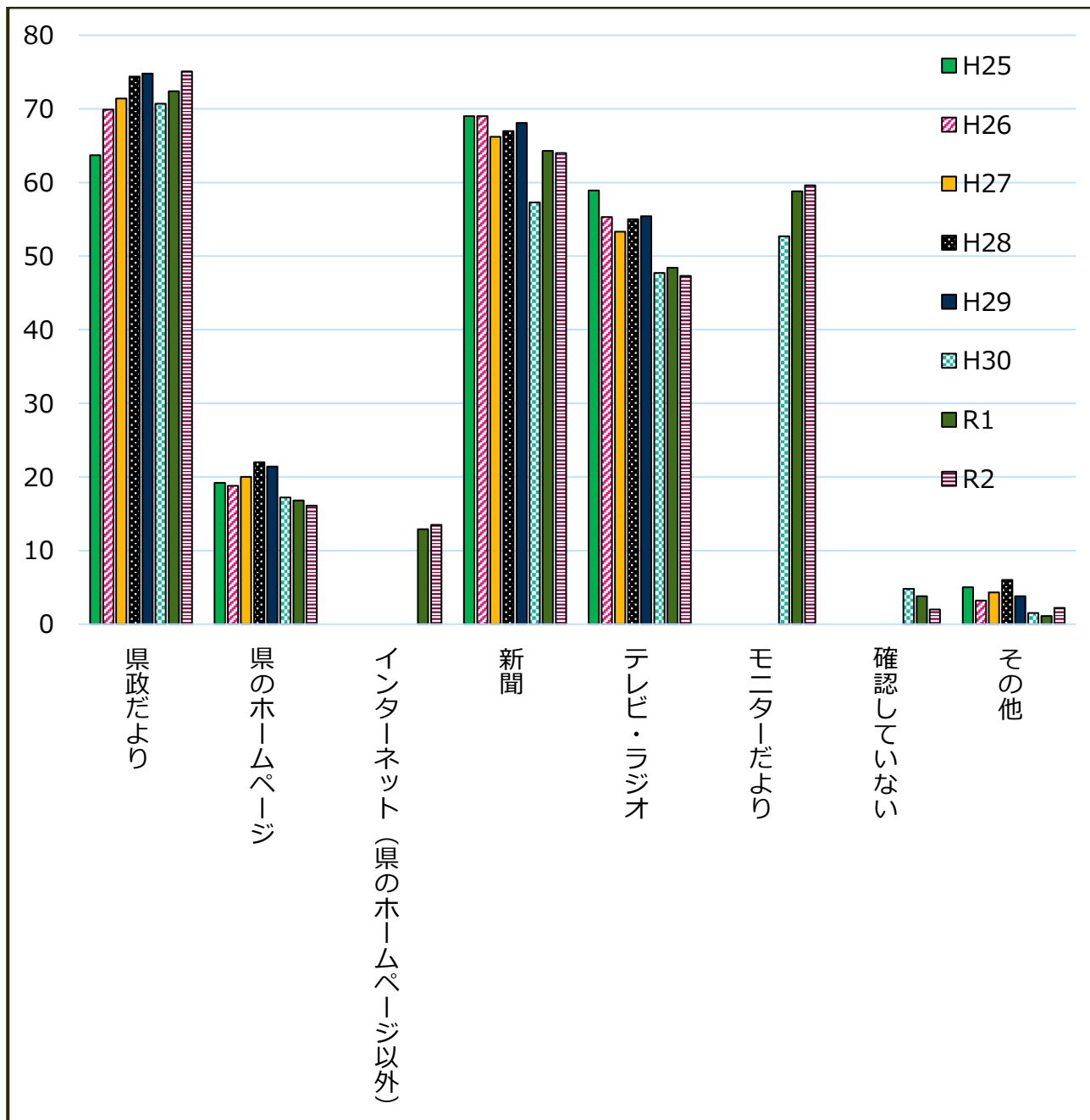
※視認性確保のため、偶数年のみ表示

## 4 どのようにして県が出す食の安全安心に関する情報を確認していますか。(複数回答)

- 1 県政だより    2 県のホームページ    3 インターネット（県ホームページ以外）  
 4 新聞    5 テレビ・ラジオ    6 モニターだより    7 確認していない    8 その他

「県政だより」、「モニターだより」の回答割合が増加傾向にある。

(%)



※平成23年度,平成24年度は設問なし

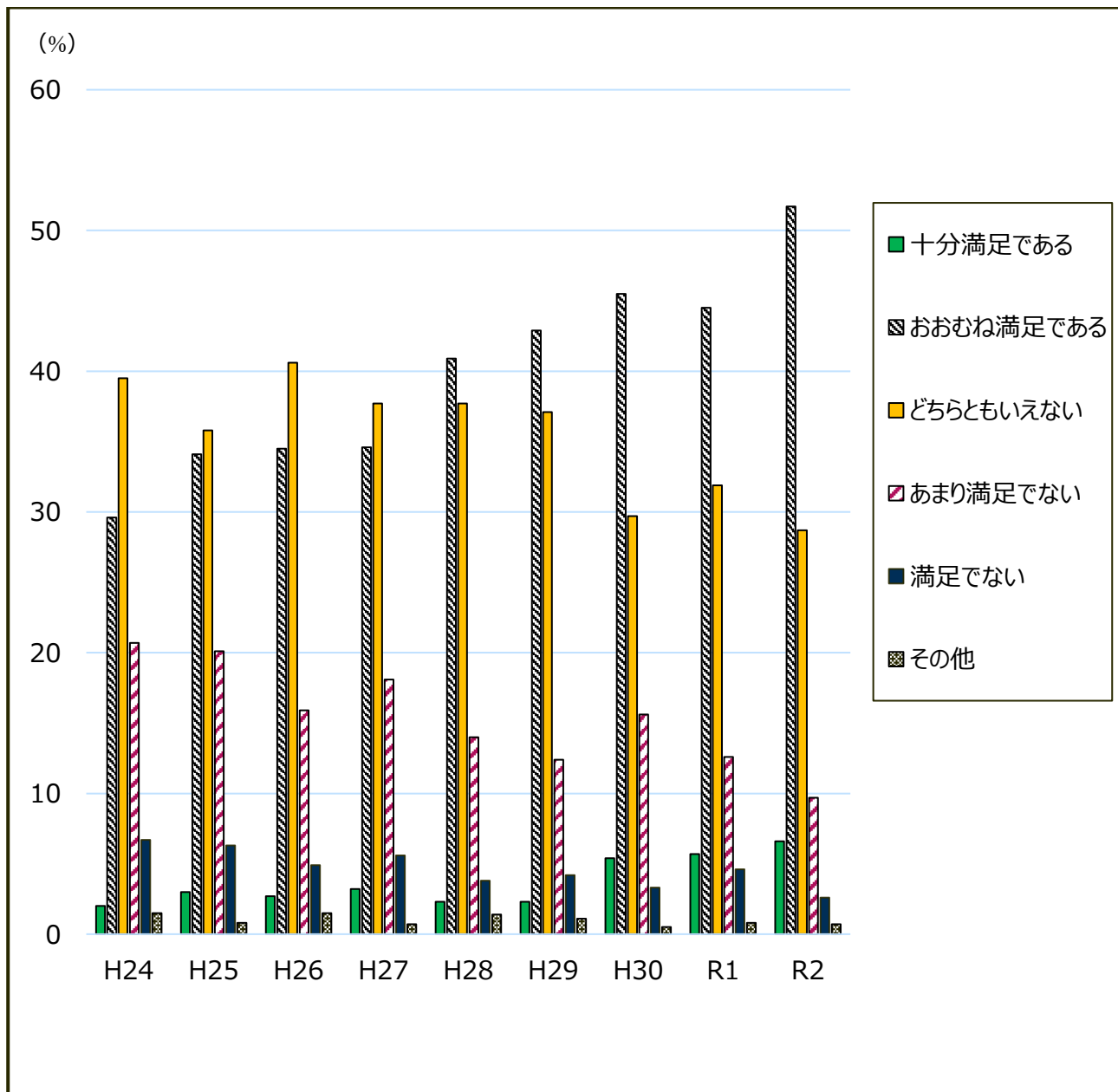
※「モニターだより」と「確認していない」の選択肢は平成30年度から追加

※「インターネット(県ホームページ以外)」の選択肢は令和元年度から追加

## 5 県からの食の安全安心に関する情報提供について、満足だと感じていますか。(単一回答)

- 1 十分満足である      2 おおむね満足である      3 どちらともいえない  
 4 あまり満足でない      5 その他

「十分満足である」、「おおむね満足である」を合わせた回答割合が増加傾向にある。



※平成23年度は設問なし

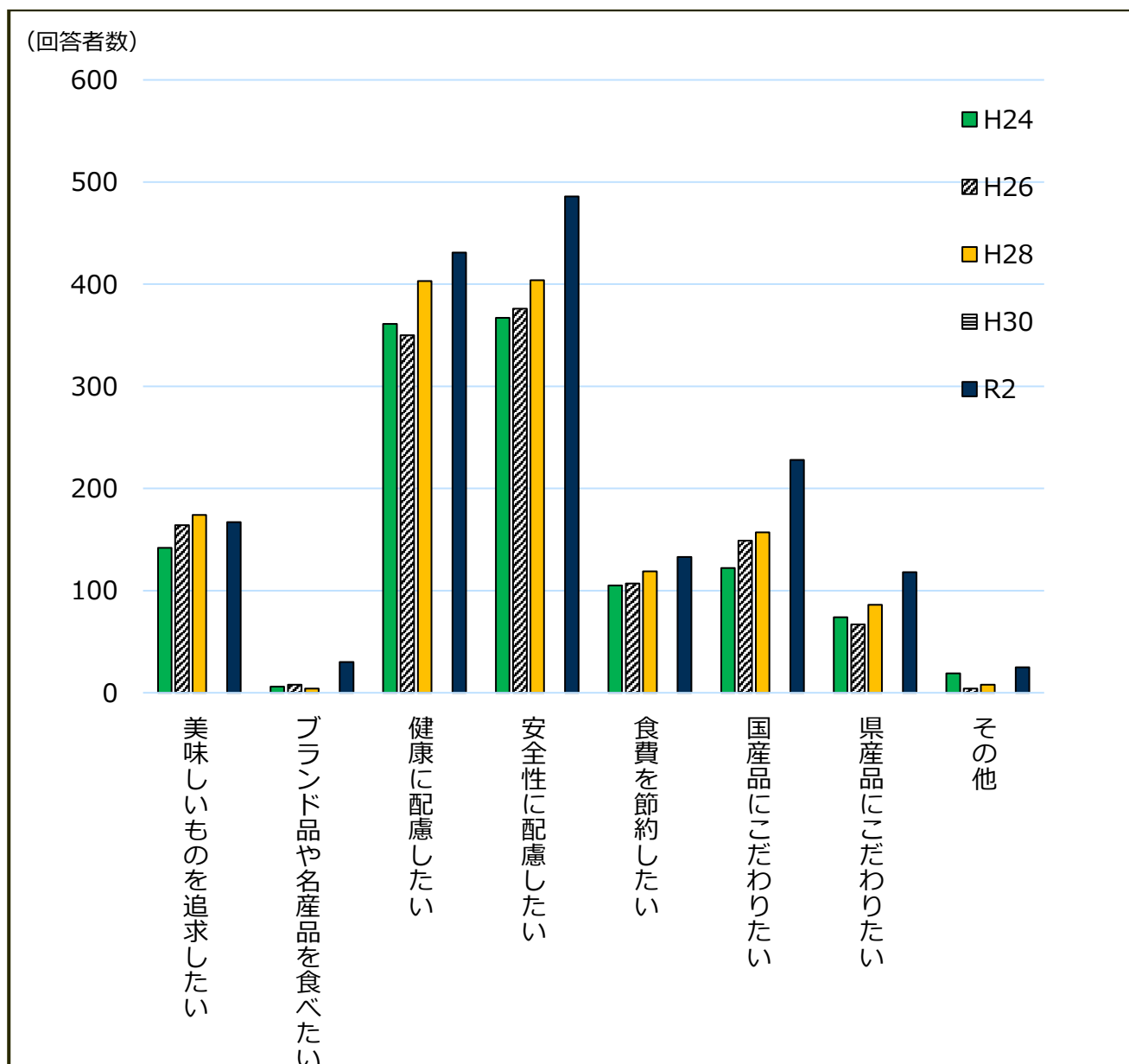
※令和2年度より表現を「十分」から「満足」へ変更



## 6 現在の食に対する価値観について、優先度が高いものはどれですか。 (優先度高い順に3つ)

- 1 美味しいものを追求したい    2 ブランド品や名産品を食べたい    3 健康に配慮したい  
 4 安全性に配慮したい    5 食費を節約したい  
 6 価格にこだわらず、国産品にこだわりたい    7 価格にこだわらず、県産品にこだわりたい  
 8 その他

各選択肢の回答割合は、おおむね同様の傾向である。



※視認性確保のため、偶数年のみ表示

※平成30年度は設問なし

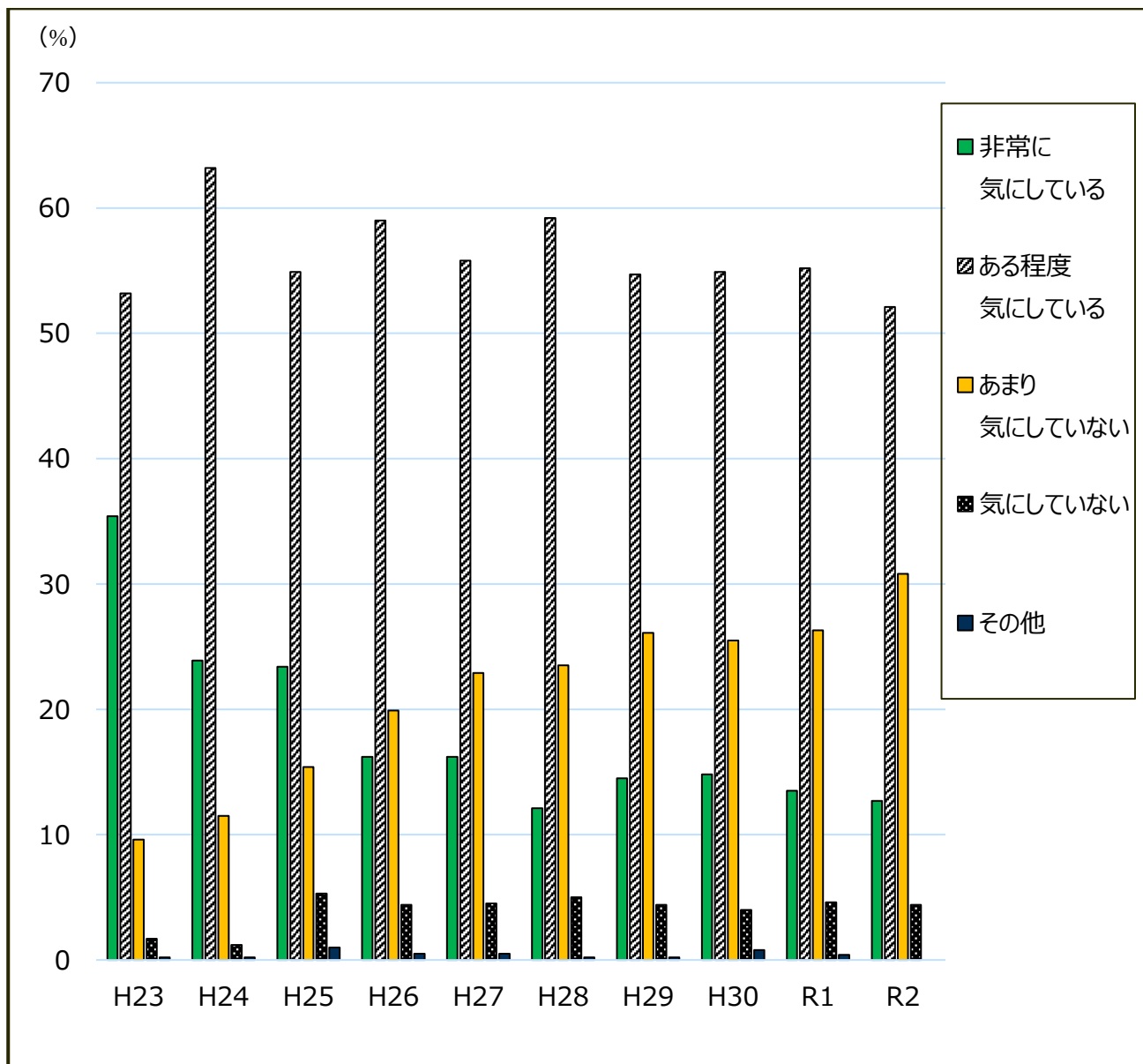
※令和2年度より選択肢「高価なものを摂りたい」を「ブランド品や名産品を食べたい」に変更

## 7 食品中の放射性物質について、どの程度気にしていますか。

(単一回答)

- 1 非常に気にしている      2 ある程度気にしている      3 あまり気にしていない  
4 気にしていない      5 その他

「非常に気にしている」、「ある程度気にしている」を合わせた回答割合が減少傾向にある。

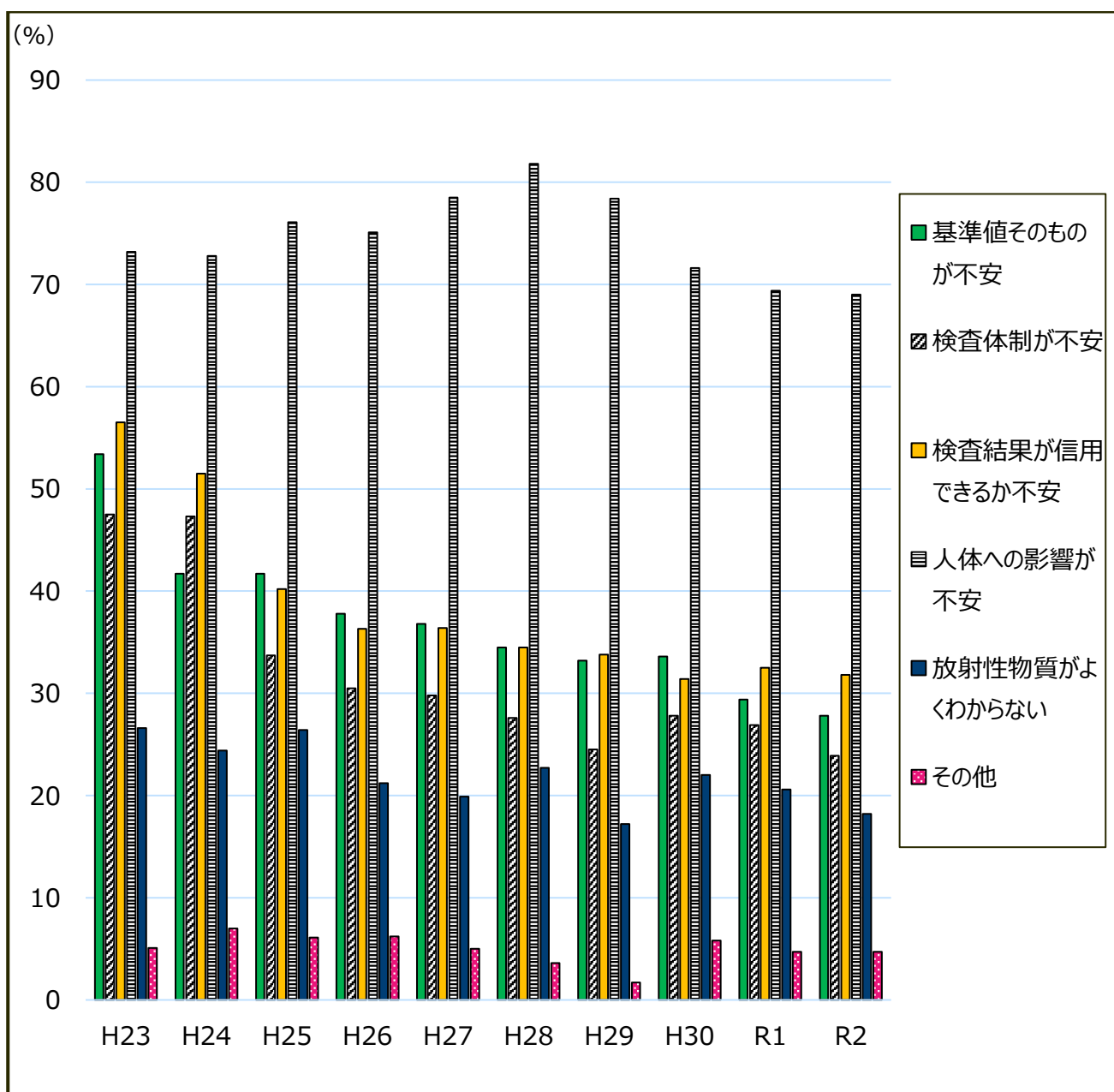


## 8 気にしている理由は何ですか。(複数回答)

- 1 基準値そのものが不安だから
- 2 検査体制が不安だから
- 3 公表された検査結果が信用できるものなのか不安だから
- 4 人体への影響が不安だから
- 5 そもそも放射性物質がよくわからず不安だから
- 6 その他

「人体への影響が不安だから」の回答割合が継続して高い。

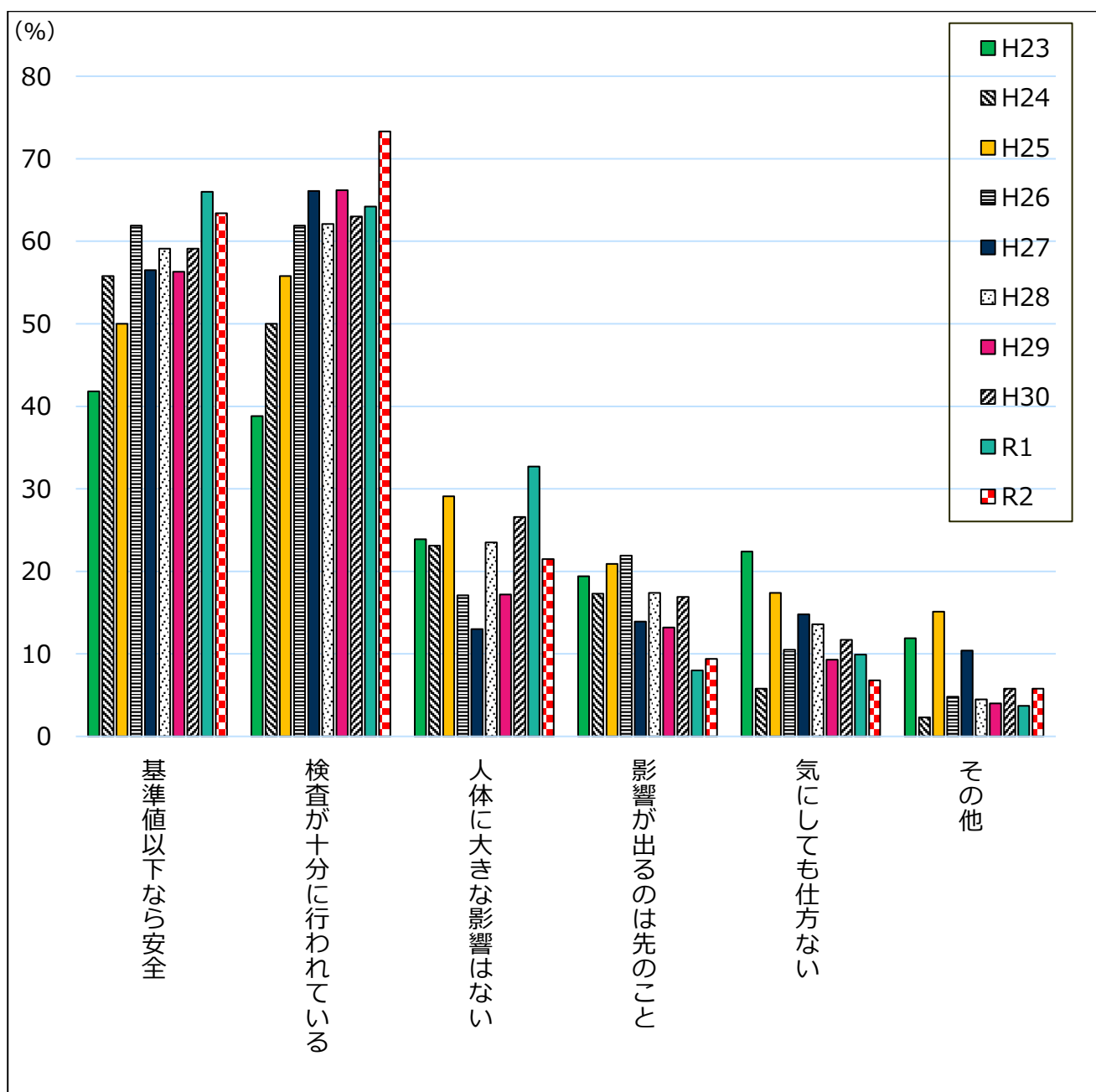
「基準値そのものが不安だから」、「公表された検査結果が信用できるものなのか不安だから」の回答割合は減少傾向にある。



## 9 気にしていない理由は何ですか。(複数回答)

- 1 基準値以下なら安全だと思っているから
- 2 検査が十分に行われていると思っているから
- 3 人体に大きな影響はないと思っているから
- 4 放射性物質による影響が出るのは先のことだから
- 5 放射性物質についてよくわからないので、気にしても仕方ないから
- 6 その他

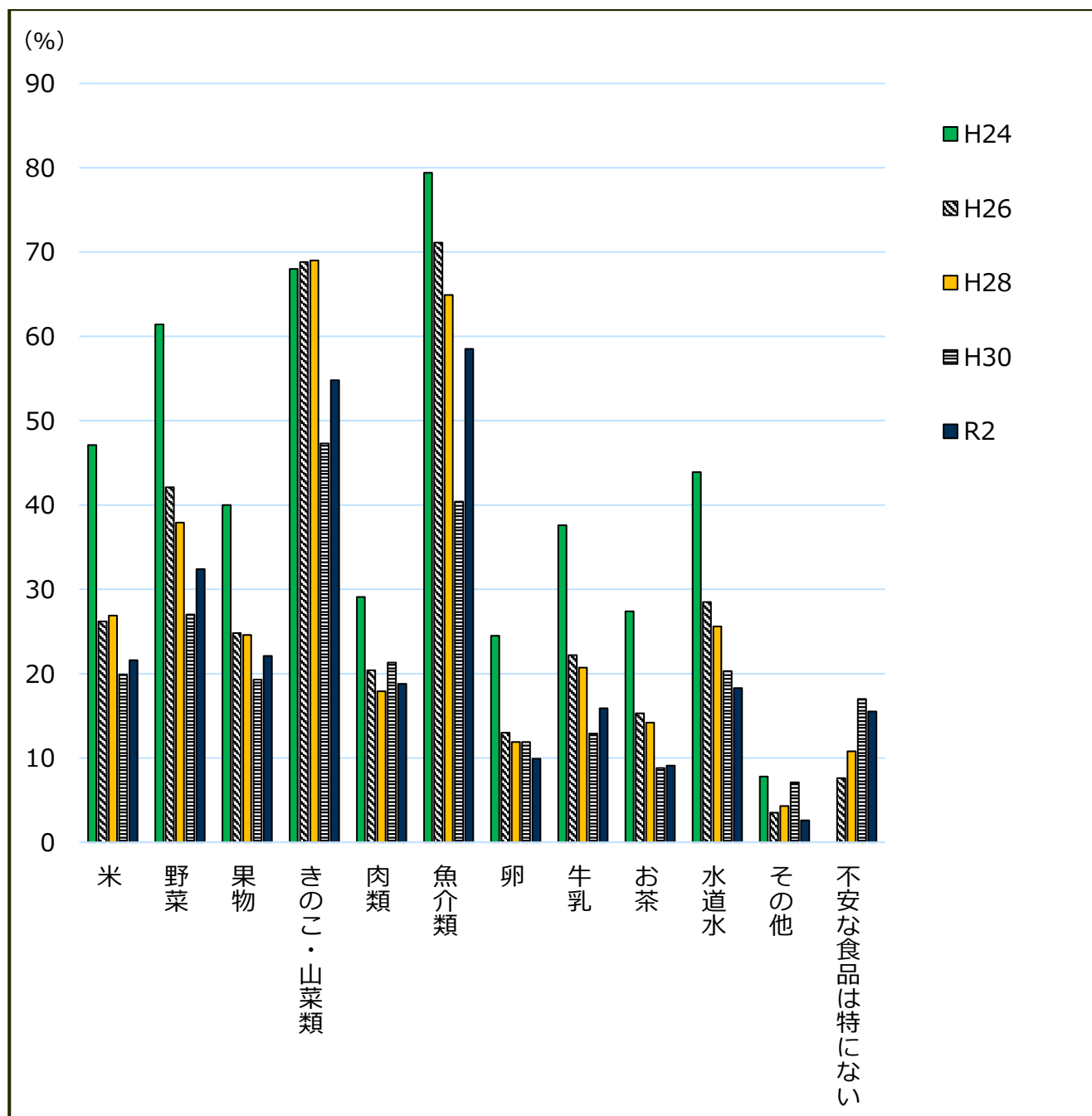
「基準値以下なら安全だと思っているから」、「検査が十分に行われていると思っているから」の回答割合は増加傾向にある。



# 10 食品中の放射性物質について、現在どのような食品が不安ですか。(複数回答)

- 1 米      2 野菜      3 果物      4 きのこと山菜類      5 肉類      6 魚介類
- 7 卵      8 牛乳      9 お茶      10 水道水      11 その他
- 12 不安な食品は特にない

「きのこ・山菜類」、「魚介類」の回答割合は比較的高いが、総じて減少傾向にある。



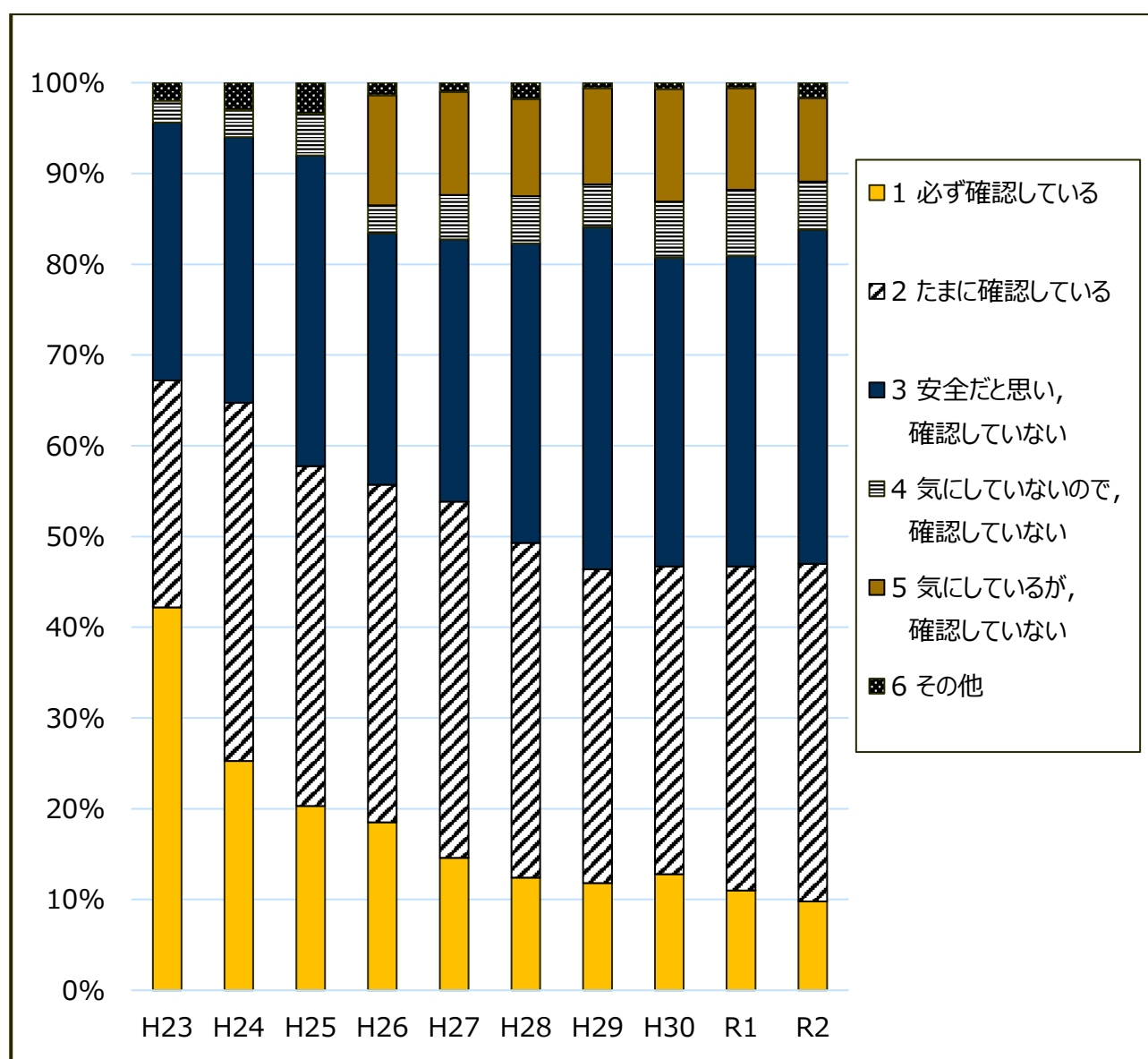
※平成23～25年度は、選択肢12「不安な食品は特にない」なし

※視認性確保のため、偶数年のみ表示

## 1 1 食品を購入するとき、行政が発表している放射性物質の検出結果や出荷制限・解除に関する情報を確認していますか。(単一回答)

- |                               |             |
|-------------------------------|-------------|
| 1 必ず確認している                    | 2 たまに確認している |
| 3 売られているものは安全だと思っているので確認していない |             |
| 4 気にしていないので、確認していない           |             |
| 5 気にしているが、確認していない             | 6 その他       |

「必ず確認している」、「たまに確認している」を合わせた回答割合は減少傾向であるものの、近年は変化が小さい。



※平成23年度の選択肢1は「大体確認している」

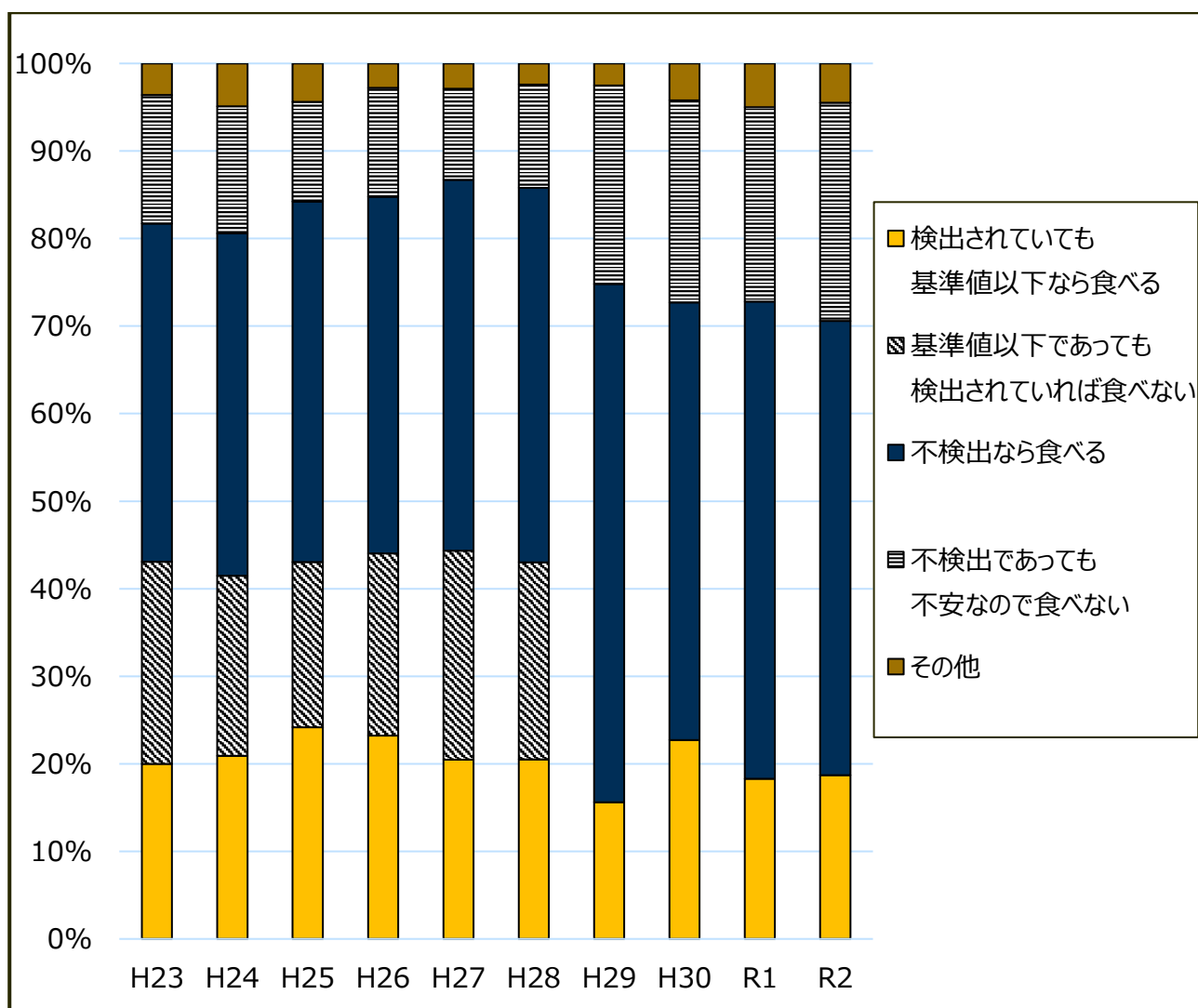
※平成23～25年度は、選択肢5「気にしているが、確認していない」なし

※平成23～28年度の選択肢4は、「気にしていない」

## 1 2 一度基準値を超えた後に、基準値以下あるいは不検出となった食品について、あなたならどうしますか。(単一回答)

- 1 検出されていても基準値以下なら食べる
- 2 基準値以下であっても検出されていれば食べない
- 3 不検出なら食べる
- 4 不検出であっても不安なので食べない
- 5 その他

「不検出なら食べる」の回答割合が高い傾向にある。

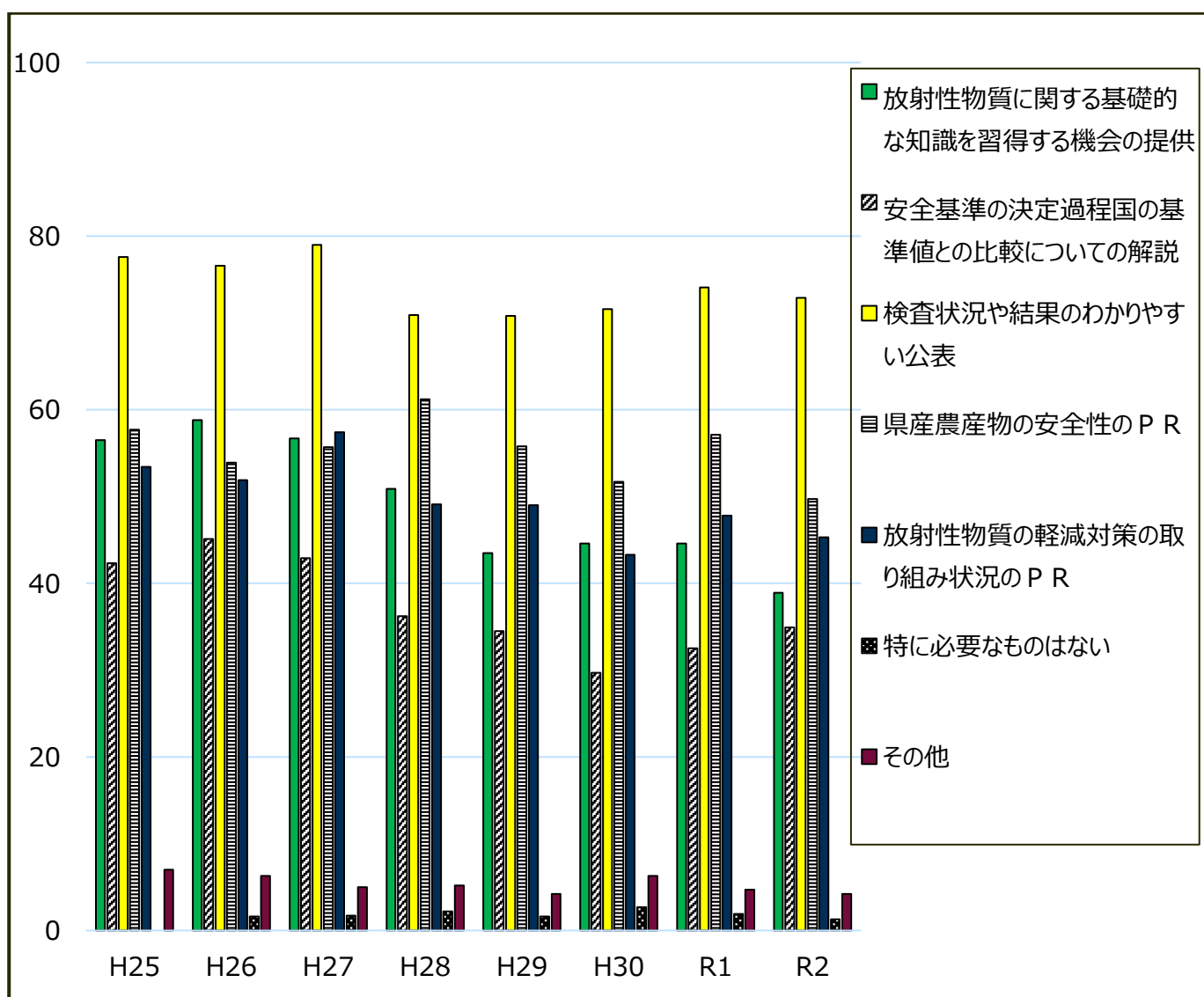


※平成29年度以降は、選択肢2「基準値以下であっても検出されていれば食べない」なし

### 1.3 食品の放射性物質による不安や風評被害の解消に向けて、行政の取組として必要と思うものは何ですか。（複数回答）

- 1 放射性物質に関する基礎的な知識を習得する機会の提供
- 2 安全基準の決定過程や諸外国の基準値との比較についての解説
- 3 検査状況や結果のわかりやすい公表
- 4 県産農産物の安全性のPR
- 5 土壌の除染等、放射性物質の軽減対策の取組状況のPR
- 6 特に必要なものはない
- 7 その他

各選択肢の回答割合は、おおむね同様の傾向である。



※平成23年度、平成24年度は設問なし

※平成25年度は、選択肢6「特に必要なものはない」なし